

### 第3章 売上高にみる事業展開状況

#### 1. 売上高からみる本業比率の状況

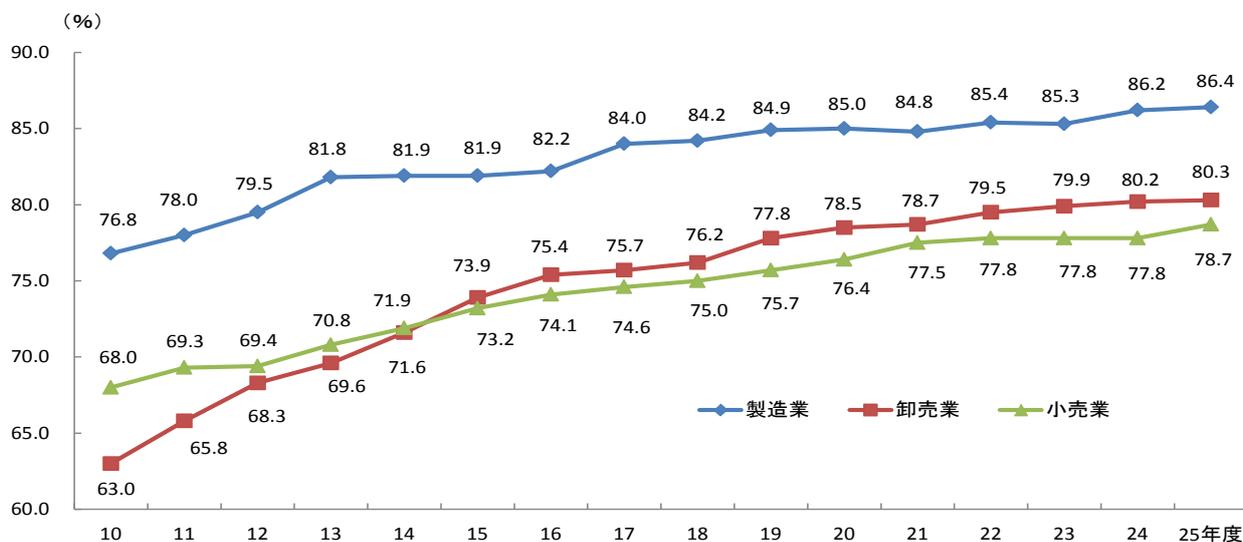
- ・売上高でみた本業比率は、合計で(平均)83.5%。産業別にみると、電気・ガス企業(95.0%)、鉱業、採石業、砂利採取業(92.5%)、学术研究・専門・技術サービス企業(92.4%)などの本業比率が高く、本業比率が一番低い産業は、物品賃貸業で72.6%。
- ・主要産業の本業比率をみると、製造企業は86.4%(前年度差0.2%ポイント上昇)、卸売企業は80.3%(同0.1%ポイント上昇)、小売企業は78.7%(同0.9%ポイント上昇)。

(注) 本業比率とは、日本標準産業分類中分類ベースで集計した主業種(本業)の売上高を総売上高で除した割合。  
(本業比率=主業種(本業)売上高/総売上高×100)。

図表3-1 産業別本業の売上高及び本業比率

	本業の売上高(億円)					本業比率(%)				
	23年度	24年度	25年度	前年度比(%)		23年度	24年度	25年度	前年度差(%ポイント)	
				24年度	25年度				24年度	25年度
合計(平均)	5,369,312	5,442,234	5,794,778	1.4	6.5	82.7	83.2	83.5	0.5	0.3
鉱業、採石業、砂利採取業	9,789	8,132	8,297	▲ 16.9	2.0	86.7	84.2	92.5	▲ 2.5	8.3
製造業	2,355,790	2,379,707	2,517,381	1.0	5.8	85.3	86.2	86.4	0.9	0.2
電気・ガス業	206,820	220,076	243,106	6.4	10.5	95.1	94.9	95.0	▲ 0.2	0.1
情報通信業	184,627	182,386	197,872	▲ 1.2	8.5	80.6	80.3	81.7	▲ 0.3	1.4
卸売業	1,661,242	1,667,481	1,812,653	0.4	8.7	79.9	80.2	80.3	0.3	0.1
小売業	633,985	654,733	677,253	3.3	3.4	77.8	77.8	78.7	0.0	0.9
クレジットカード業、割賦金融業	19,853	21,016	20,256	5.9	▲ 3.6	84.9	86.2	87.5	1.3	1.3
物品賃貸業	56,327	51,526	55,230	▲ 8.5	7.2	72.7	71.4	72.6	▲ 1.3	1.2
学术研究、専門・技術サービス業	92,100	100,640	102,774	9.3	2.1	92.6	92.1	92.4	▲ 0.5	0.3
飲食サービス業	45,764	50,508	51,078	10.4	1.1	92.3	90.6	89.4	▲ 1.7	▲ 1.2
生活関連サービス業、娯楽業	24,243	26,078	27,122	7.6	4.0	80.7	81.1	80.3	0.4	▲ 0.8
個人教授所	922	770	1,013	▲ 16.5	31.6	95.7	85.8	89.0	▲ 9.9	3.2
サービス業(*)	77,850	79,182	80,742	1.7	2.0	81.4	80.6	79.9	▲ 0.8	▲ 0.7

図表3-2 主要産業別本業比率の推移



## 2. 製造企業の展開状況

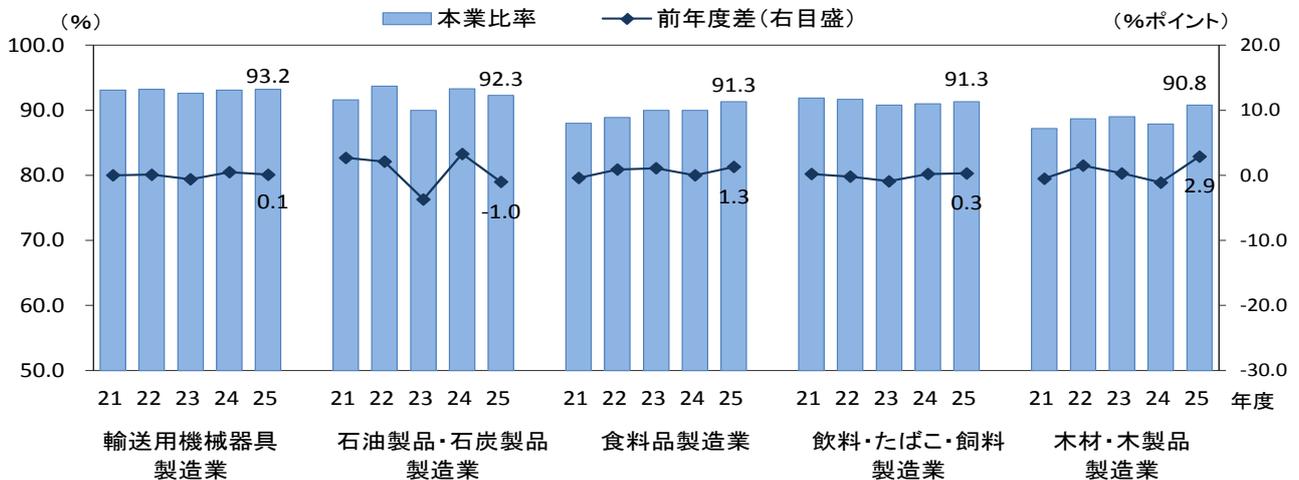
- ・製造企業において本業比率が高い業種は、輸送用機械器具製造業が93.2%、石油製品・石炭製品製造業が92.3%、食料品製造業及び飲料・たばこ・飼料製造業が91.3%、木材・木製品製造業が90.8%の順で、本業比率が1番低い業種は、はん用機械器具製造業で71.9%。
- ・本業比率を前年度差でみると、電子部品・デバイス・電子回路製造業が4.5%ポイント上昇、木材・木製品製造業が2.9%ポイント上昇、金属製品製造業が2.8%ポイント上昇、食料品製造業が1.3%ポイント上昇となり、24業種のうち14業種が上昇。

図表3-3 製造業の本業比率と兼業比率

	中分類ベースの本業比率・兼業比率 (%)						(参考) 大分類ベースの 本業比率(%)  製造業 (A)+(B)
	本業比率 (A)	前年度差 (%ポイント)	本業以外の 製造業 (B)	卸売業	小売業	その他	
製造業	86.4	0.2	9.3	2.7	0.1	1.5	95.7
食料品製造業	91.3	1.3	2.9	4.0	0.8	1.0	94.2
飲料・たばこ・飼料製造業	91.3	0.3	2.2	5.9	0.2	0.4	93.5
繊維工業	75.4	▲ 1.1	20.0	3.0	0.1	1.5	95.4
木材・木製品製造業	90.8	▲ 2.9	4.7	1.9	0.1	2.5	95.5
家具・装備品製造業	76.4	▲ 2.9	15.3	4.9	0.3	3.1	91.7
パルプ・紙・紙加工品製造業	89.8	0.6	4.0	5.1	0.2	0.9	93.8
印刷・同関連業	90.0	0.5	6.6	2.3	0.2	0.9	96.6
化学工業	86.2	0.1	7.0	6.0	0.0	0.8	93.2
石油製品・石炭製品製造業	92.3	▲ 1.0	6.6	0.9	0.0	0.2	98.9
プラスチック製品製造業	84.9	0.7	11.6	2.8	0.0	0.7	96.5
ゴム製品製造業	84.3	0.4	7.4	6.7	0.1	1.5	91.7
なめし革・同製品・毛皮製造業	85.9	▲ 8.9	6.8	5.8	0.0	1.5	92.7
窯業・土石製品製造業	80.9	▲ 1.2	6.2	4.9	0.2	7.8	87.1
鉄鋼業	90.7	▲ 0.1	7.5	1.1	0.0	0.7	98.2
非鉄金属製造業	81.0	▲ 1.0	13.4	4.3	0.0	1.3	94.4
金属製品製造業	89.5	2.8	6.8	1.2	0.3	2.2	96.3
はん用機械器具製造業	71.9	0.4	23.9	1.0	0.1	3.1	95.8
生産用機械器具製造業	86.5	0.3	8.9	1.8	0.0	2.8	95.4
業務用機械器具製造業	80.4	▲ 7.1	15.8	1.7	0.6	1.5	96.2
電子部品・デバイス・電子回路製造業	79.2	4.5	20.2	0.3	0.0	0.3	99.4
電気機械器具製造業	75.9	0.7	16.6	6.0	0.1	1.4	92.5
情報通信機械器具製造業	74.4	▲ 2.0	16.5	0.4	0.0	8.7	90.9
輸送用機械器具製造業	93.2	0.1	4.9	1.1	0.0	0.8	98.1
その他の製造業	82.4	▲ 3.1	11.4	2.1	0.4	3.7	93.8

(注) 表中の網掛けは、前年度差が上昇した業種を示す。

図表3-4 製造業の業種別本業比率の推移



### 3. 卸売企業の展開状況

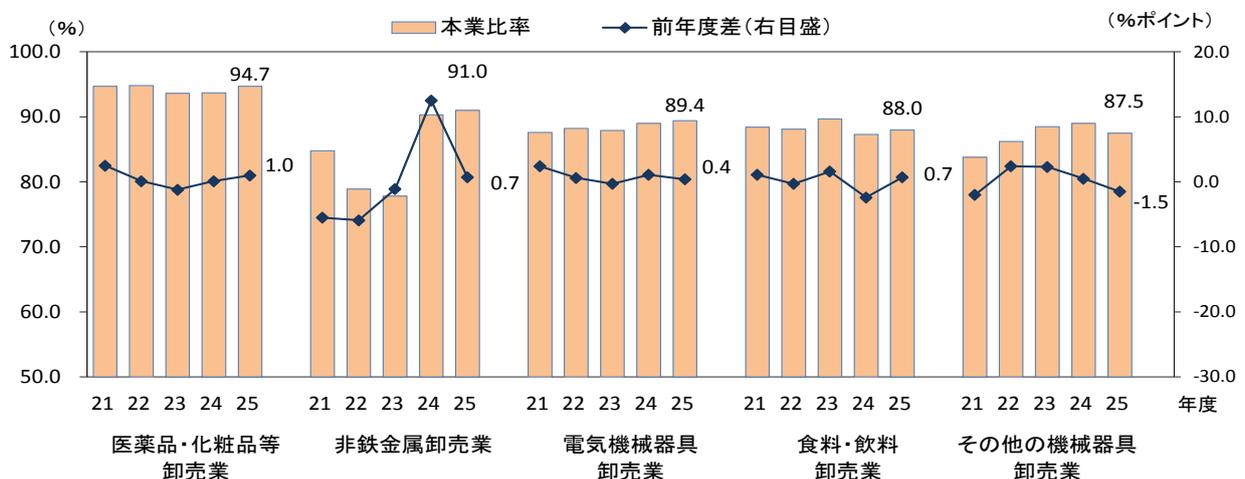
- ・卸売企業において本業比率が高い業種は、医薬品・化粧品等卸売業が94.7%、非鉄金属卸売業が91.0%、電気機械器具卸売業が89.4%、食料・飲料卸売業が88.0%、その他の機械器具卸売業が87.5%の順で、本業比率が1番低い業種は、石油・鉱物卸売業で68.0%。
- ・本業比率を前年度差でみると、鉄鋼製品卸売業が3.7%ポイント上昇、農畜産物・水産物卸売業が2.0%ポイント上昇、再生資源卸売業が1.6%ポイント上昇、衣服・身の回り品卸売業が1.5%ポイント上昇となり、18業種のうち10業種が上昇。

図表3-5 卸売業の本業比率と兼業比率

	中分類ベースの本業比率・兼業比率(%)						(参考) 大分類ベースの本業比率(%) 卸売業 (A)+(B)
	本業比率 (A)	前年度差 (%ポイント)	本業以外の 卸売業 (B)	製造業	小売業	その他	
卸売業	80.3	0.1	14.8	1.5	1.0	2.4	95.1
繊維品卸売業	69.4	▲ 1.5	27.9	1.7	0.2	0.8	97.3
衣服・身の回り品卸売業	87.1	▲ 1.5	7.8	0.6	3.5	1.0	94.9
農畜産物・水産物卸売業	86.9	▲ 2.0	7.2	3.4	0.8	1.7	94.1
食料・飲料卸売業	88.0	▲ 0.7	7.6	1.4	1.1	1.9	95.6
建築材料卸売業	78.6	▲ 2.8	6.8	4.5	0.3	9.8	85.4
化学製品卸売業	80.4	▲ 0.9	15.6	2.7	0.1	1.2	96.0
石油・鉱物卸売業	68.0	▲ 0.7	29.7	0.2	1.3	0.8	97.7
鉄鋼製品卸売業	71.3	▲ 3.7	27.2	0.6	0.0	0.9	98.5
非鉄金属卸売業	91.0	▲ 0.7	5.5	3.2	0.0	0.3	96.5
再生資源卸売業	71.8	▲ 1.6	18.5	5.4	0.0	4.3	90.3
産業機械器具卸売業	79.8	▲ 0.7	9.4	4.4	0.2	6.2	89.2
自動車卸売業	85.1	▲ 0.2	5.1	2.5	3.7	3.6	90.2
電気機械器具卸売業	89.4	▲ 0.4	1.7	1.2	1.9	5.8	91.1
その他の機械器具卸売業	87.5	▲ 1.5	6.2	1.2	0.4	4.7	93.7
家具・建具・じゅう器等卸売業	74.3	▲ 2.4	18.7	1.4	0.7	4.9	93.0
医薬品・化粧品等卸売業	94.7	▲ 1.0	3.8	0.8	0.2	0.5	98.5
紙、紙製品卸売業	86.0	▲ 1.1	11.1	1.5	0.3	1.1	97.1
その他の卸売業	76.8	▲ 0.4	17.9	2.0	0.9	2.4	94.7

(注) 表中の網掛けは、前年度差が上昇した業種を示す。

図表3-6 卸売業の業種別本業比率の推移



#### 4. 小売企業の展開状況

- ・小売企業において本業比率が高い業種は、機械器具小売業が90.6%、家具・建具・じゅう器小売業が88.4%、医薬品・化粧品小売業が88.2%、無店舗小売業が82.9%、自動車・自転車小売業が79.8%、燃料小売業が79.3%の順で、本業比率が1番低い業種は、織物・衣服・身の回り品小売業で70.6%。
- ・本業比率を前年度差で見ると、医薬品・化粧品小売業が4.0%ポイント上昇、家具・建具・じゅう器小売業が3.1%ポイント上昇、機械器具小売業が2.5%ポイント上昇、自動車・自転車小売業が1.7%ポイント上昇となり、9業種のうち6業種が上昇。

図表3-7 小売業の本業比率と兼業比率

	中分類ベースの本業比率・兼業比率(%)						(参考) 大分類ベースの 本業比率(%)
	本業比率 (A)	前年度差 (%ポイント)	本業以外の 小売業 (B)	製造業	卸売業	その他	小売業 (A)+(B)
小売業	78.7	0.9	13.6	0.1	2.5	5.1	92.3
織物・衣服・身の回り品小売業	70.6	▲ 1.2	26.7	0.0	1.5	1.2	97.3
飲食料品小売業	77.1	0.0	19.1	0.1	0.9	2.8	96.2
自動車・自転車小売業	79.8	1.7	0.4	0.0	2.5	17.3	80.2
機械器具小売業	90.6	2.5	4.3	0.1	1.6	3.4	94.9
家具・建具・じゅう器小売業	88.4	3.1	6.9	0.3	2.0	2.4	95.3
医薬品・化粧品小売業	88.2	4.0	9.4	0.0	1.1	1.3	97.6
燃料小売業	79.3	1.2	7.0	0.2	10.0	3.5	86.3
その他の小売業	74.9	1.2	14.4	0.3	3.9	6.5	89.3
無店舗小売業	82.9	▲ 0.8	9.5	0.1	5.3	2.2	92.4

(注) 表中の網掛けは、前年度差が上昇した業種を示す。

図表3-8 小売業の業種別本業比率の推移

